

| | | |
|---------------------|------|-----------------|
| 報道記者発表資料 朝来市 | 提出日 | 令和5年3月28日 |
| | 問合せ先 | 担当部署：経済振興課 |
| | | 電話：079-672-2816 |
| | 担当者 | 課長：佐野正彦 |
| 担当：平野慶太 | | |

| | |
|----|------------------------------------|
| 件名 | 伊東電機株式会社様から企業版ふるさと納税で朝来市を応援いただきました |
|----|------------------------------------|

伊東電機株式会社（本社加西市）から、企業版ふるさと納税として1000万円を御寄附いただきましたので、下記により感謝状の贈呈式を開催します。

記

日時 令和5年4月6日（木） 午前10時から

場所 本庁庁議室

内容 ①伊東電機㈱代表取締役社長 伊東徹弥様からごあいさつ
（当市への思いや寄附に至った経緯など）
②藤岡市長から謝辞
③藤岡市長から伊東社長へ感謝状の贈呈
④記念撮影
進行：経済振興課長 佐野正彦

企業版ふるさと納税の充当事業

朝来市の地方創生事業に充当させていただきます。（別添チラシ参照）

伊東電機株式会社は、加西市に本社を置く企業で、主にコンベヤ用モーターローラーを製造しています。

同社は自社の成長のみならず、兵庫県と地域に根ざした新たな産業による雇用創出や新たなネットワークづくりを通じて多自然地域の活性化に資することが、自社が担う地域創生の役割という高い地域貢献意識を持ち、令和元年には兵庫県と「連携と協力に関する協定」を締結しています。

また、昨今では、当市栃原地区において、イノベーション拠点となる施設（イノベ村）を整備され、地域経済の発展と生野地域の賑わいの創出に市としても大きな期待を寄せています。

なお、同社からは令和元年度にも200万円の企業版ふるさと納税をいただいているほか、人材交流の一環として同社野球部と朝来市職員野球部との交流試合も行っており、良好な関係を築いています。

これを！
あさごな
取り組み事例

朝来市創生事業

自分らしく
生き生きと活躍する
「ひと」づくり

- ① みんなが朝来の未来についてアイデアを出し合う「あさご未来会議」
- ② 高校生と地域が繋がる場づくり
- ③ 朝来市の特色ある学校づくり(ドリームアップ)事業の推進



①あさご未来会議

多様な主体の対話で
シビックプライドを
育みます



②キャリアトークカフェ

高校生×まちの人で
未来を切り開く
人財を育てます



③ドリームアップ事業

ふるさと朝来の未来を
担う人づくりを
推進します

魅力ある多様な
「しごと」づくり

- ① 子育てしながらイキイキと働きたいママを応援
- ② 若者に朝来市の企業を知ってもらう
- ③ 起業にチャレンジする人を応援



①お仕事大相談会

女性が輝き活躍できる
職場を創出します



②仕事ゼミ

朝来市で働く
若者を増やします



③にぎわい創出事業

新たな一歩を踏み出す
起業家を伴走型で
支援します

誰もが希望を持ち、
心豊かに安心して
暮らせる
「まち」づくり

- ① 地域資源を活かした観光交流の促進
- ② 夜久野高原開発
- ③ 移住・定住促進



①竹田城跡

交流人口を増やし
外貨を獲得します



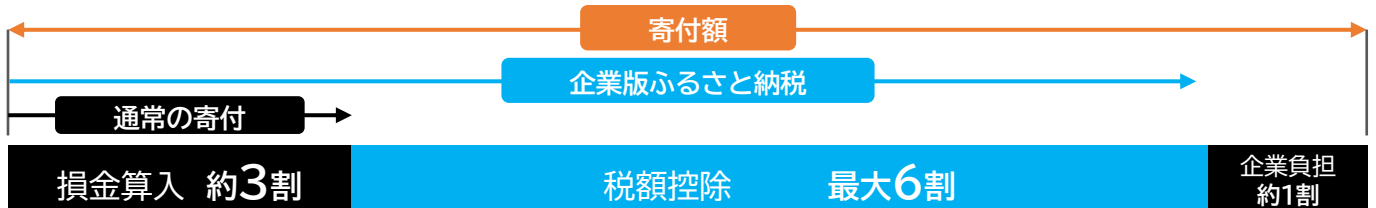
②夜久野高原

次世代農業の
フィールドを作ります



③移住・定住促進

市内への移住・定住を
促進します



例 1,000万円寄附すると、最大約900万円の法人関係税が軽減

①法人住民税

寄附額の4割を税額控除。
(法人住民税法人税割額の20%が上限)

②法人税

法人住民税で4割に達しない
場合、その残額を税額控除。
ただし、寄附額の1割を限度。
(法人税額の5%が上限)

③法人事業税

寄附額の2割を税額控除。(法人事業税額の20%
が上限)
※税額控除の手続(申告)や算出に関しては税理士
や所管する税務署へご相談ください。

伊東電機株式会社 企業版ふるさと納税充当事業

令和5年4月6日
朝来市産業振興部 経済振興課

住みたい田舎移住促進プロジェクト事業

- U I J ターンに向けた総合情報発信
 - ・ 定住情報発信事業
⇒多様な人財による情報発信の推進、移住促進パンフレット等の増刷
 - ・ 移住フェア事業
⇒都市部での移住フェアやオンライン相談会への出展等
- 地域ぐるみのあさご暮らし支援
 - ・ 体験住宅整備運営事業
⇒「あさご暮らし体験住宅」4軒（川尻・竹田・林垣・与布土）の運営
 - ・ 旧和田山医療センター職員住宅改修整備事業
 - ・ 田舎暮らし支援事業
⇒「あさご暮らし体験会」等移住体験プログラムの実施
 - ・ 移住推進支援事業
⇒移住サポーター会議の開催
- 空き家活用による移住促進
 - ・ 空き家バンクの運営、移住定住支援事業
 - ・ 空き家片付け支援事業